

『知の創造、科学との融合 -advanced for nursing-』

創傷管理・スキンケア

私たちは、学際的なアプローチから創傷管理・スキンケアのエビデンスの構築を目指しています

臨床

- エコー、サーモグラフィー、MRI等の工学機器を用いた皮膚構造・機能の評価
- 質的スケッチ技法を用いた皮膚・褥瘡の形態・特徴の言語化
- 分子生物学的解析法を用いた皮膚の評価



褥瘡の質的スケッチ技法

看護理工学

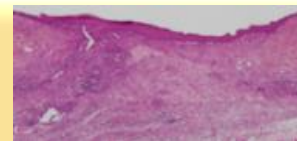
- 産学連携による褥瘡対策・管理に必要な製品の開発と評価



エアマットレスの共同開発

基礎

- 動物や細胞を用いた創傷治癒メカニズム解明
- 神経・静脈の走行と位置関係の解剖学的検証及び注射部位決定方法の評価



皮膚組織の染色

創傷看護技術学分野で獲得できるスキル

1. 看護師として必要なスキンケア・創傷管理の知識と実践力

- * 褥瘡に関する知識が身につきます
- * 創傷のアセスメント・管理、スキンケアの実技が学べます

3. 英語・日本語での論文執筆・プレゼン能力が身につきます

- * 英語・日本語でゼミや学会発表を行います
- * 論理的思考を基に、計画立案から論文執筆・投稿まで行います

2. 看護学分野で基礎研究者としてのスキルを獲得できます

- * 工学機器の知識・操作方法を獲得できます
- * 動物実験や分子生物学的解析を通して知識・手技が身につきます

TA（ティーチングアシスタント）として学類生の演習をサポートする機会もあるので教育指導の経験も積むことができます



創傷看護技術学分野の教員 皆さんがこれらのスキルを獲得できるよう教員皆でサポートします！



大桑麻由美
(教授)



大江真琴
(教授)



大貝和裕*
(准教授)



向井加奈恵
(准教授)



中島由加里
(助教)



沖田翔平
(助教)



土屋紗由美
(助教)

* 医薬保健研究域附属AIホスピタル・マクロシグナルダイナミクス研究開発センター専任

創傷看護技術学分野の大学院生 たくさんの大学院生が研究しています (してきました)

* 在籍している大学院生

一般院生 5名
 社会人院生 10名

* 修了生

博士前期課程 69名
 博士後期課程 27名

留学生もいるので
 海外の友達もできます
 (2021年3月現在)



院生は興味のある研究分野に精通している先生に指導教員になってもらい研究を始めます

創傷看護技術学分野の指導教員の先生方の研究

大桑麻由美 教授

研究テーマ

- 創傷アセスメント、創傷管理・発生予防
- 下肢潰瘍の予防看護と技術開発
- 末梢動脈疾患ハイリスク患者への振動マッサージによる末梢循環促進効果の検討

大貝和裕 准教授

研究テーマ

- 皮膚内部タンパク質を網羅的に(同時に複数)を解析できる方法の開発と検証
- 高齢者の皮膚生理機能・皮膚常在菌変化の解明とケア方法の探索

大江真琴 教授

研究テーマ

- サーモグラフィを用いた胼胝部(たこ)の炎症の観察
- サーモグラフィ画像を用いた足潰瘍ハイリスク部位の自動検出機能の開発
- 糖尿病足潰瘍治癒過程モニタリングスケールDMISTの開発

向井加奈恵 准教授

研究テーマ

- エストロゲンの皮膚創傷治癒促進効果の機序解明
- 神経・静脈の走行と位置関係
- 女性のウェルネス向上におけるホルモンの影響の機序解明とケア方法の探索

学内外の共同研究施設

研究は学内外の多くの施設と一緒にしています！

学内の共同研究

- ・医学系
- ・薬学系
- ・保健学系
- ・理工学系
- ・新学術創成研究機構
- ・遺伝子研究施設 など

他大学

- ・東京大学
- ・大阪市立大学
- ・金沢医科大学
- ・富山県立大学
- ・ノッティンガム大学
- ・ムハマディア大学 など

医療福祉施設

- ・金沢大学附属病院
- ・城北病院
- ・千木病院
- ・キタムラクリニック
(インドネシア) など



国内外での学会発表

研究成果は国内外の多くの学会で発表します！

主な国内学会

- ・日本褥瘡学会
- ・日本創傷・オストミー・失禁管理学会
- ・日本創傷治癒学会
- ・国際リンパ浮腫フレームワークジャパン
- ・看護理工学会
- ・コ・メディカル形態機能学会

主な国際学会

- ・Asia Pacific Enterostomal Therapy Nurse Association Conference
- ・International Lymphoedema Framework Conference
- ・World Union of Wound Healing Societies
- ・East Asian Forum of Nursing Scholars



修了生の主な活躍場所

修了した後はこのような場所で働いています！

医療施設

- ・金沢大学附属病院
- ・名古屋大学医学部附属病院
- ・山形大学医学部附属病院 など

教育・研究機関

- ・金沢大学
- ・金沢医科大学
- ・公立小松大学

- ・石川県立看護大学
- ・福井大学
- ・東京大学

- ・名古屋大学
- ・新潟大学
- ・富山県立大学 など



助教の先生たちも創傷看護技術学分野の修了生です！

大学4年から当研究室で研究

社会人院生として当研究室で研究

中島由加里 助教

修士号取得(2013年)
慶應義塾大学病院勤務(3年間)
博士号取得(2019年)

研究テーマ

- リンパ浮腫のメカニズム解明と新規治療法の開発

沖田翔平 助教

金沢大学附属病院勤務(8年間)
修士号取得(2018年)
博士後期課程在学(2018年～)

研究テーマ

- 日本の高齢者のエンドオブライフにおける褥瘡の特徴の後ろ向き探索

土屋紗由美 助教

修士号取得(2016年)
聖路加国際病院勤務(3年間)
博士後期課程在学(2019年～)

研究テーマ

- 下肢慢性浮腫を有する高齢者のケアの検討

具体的な活動や研究成果など詳細は、当教室のウェブサイトをご覧ください
URL: <http://wmn.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



一緒に研究を始めてみませんか？

研究室に興味のある方はお気軽にご連絡ください
✉ kanae_m@staff.kanazawa-u.ac.jp (向井 @1413)